紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	弘前大学医学部附属病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	64.5%		再診基準	27.2%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	10.9%	28.4%	52.3%	11.9%	15.9%	2.4%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	94.9%		逆紹介率	82.2%	
(6)地域医療支援病院等	☑ 特定機能病院			□ 地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	597床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	特定機能病院である本院は既に医療資源を重点的に活用する外来(重点外来)に該当しているため。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	外来機能の明確化を図り，他医療機関との連携を強化し，地域での役割を果たしていく。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（津軽地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	44.3%		再診基準	26.1%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	6.9%	27.4%	23.5%	11.1%	16.2%	2.1%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	79.1%		逆紹介率	68.0%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			☑　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	442床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	当院の病院機能として、高度の医療を提供する立場から外来についても医療資源を重点的に投入する必要がある患者を診療することが役割だとと考えている。 また、外来機能報告等に関するガイドラインにおいて、地域医療支援病院が紹介受診重点医療機関となることが望ましいとされていることから当院も担うべきと考えている。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	引き続き高度医療を提供し、紹介患者に対する医療を地域の医療機関等との連携を密にし、地域医療の充実を図って行く。 また、症状が安定した患者に対しては、地域を支えてくださるかかりつけの先生方へ積極的に逆紹介を行う。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（津軽地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	弘前中央病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	73.4%		再診基準	51.5%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	11.6%	53.2%	38.1%	10.2%	45.5%	1.5%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹　介　率	65.8%		逆紹介率	56.1%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			□　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	174床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	津軽医療圏域において医療資源を重点的に活用する外来としての役割を担っていると判断したため					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	紹介率・逆紹介率ともに5割以上であり、当院の主な機能である（放射線治療、人工透析、血管外科手術、がん治療（消化器・呼吸器）、肺結核治療、ペースメーカー埋込術・電池交換）等の特色を活かし、地域の医療機関との連携を図っていきたいと考えております					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（津軽地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	鳴海病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	72.2%		再診基準	26.6%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	1.3%	69.1%	31.1%	5.4%	22.3%	2.0%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	55.5%		逆紹介率	65.1%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			□　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	42床		療養病床	74床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	現在、保健診療上はあまりメリットがないが、今後対象病院が拡大されていくかもしれないため。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	紹介率、逆紹介率とも半分以上なので、今後も継続しつつ、専門医療を中心に診療を行う。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（津軽地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	八戸市立市民病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	51.0%		再診基準	28.7%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	5.2%	32.3%	30.4%	9.1%	22.6%	0.1%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	58.3%		逆紹介率	84.8%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			☑　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	572床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等の指定を受けており、地域の中核病院として高度急性期及び急性期機能の役割を担っているため。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	今後も地域の医療機関と連携し機能分化を図りながら、高度・急性期医療の提供を中心に、医療資源を多く投入し高度な医療機器・設備等を必要とする患者を重点的に受入れていく。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（八戸地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準×、意向〇）

<table>
<tr><td>(1)医療機関名</td><td colspan="6">独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院</td></tr>
<tr><td>(2)担当者・連絡先</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>(3)基　　準
(初診40%以上、再診25%以上)</td><td>初診基準</td><td colspan="2">40.5%</td><td>再診基準</td><td colspan="2">24.2%</td></tr>
<tr><td>(4)重点外来ごとの割合
※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません</td><td>入院前後</td><td>高額等機器</td><td>特定領域</td><td>入院前後</td><td>高額等機器</td><td>特定領域</td></tr>
<tr><td></td><td>7.5%</td><td>20.8%</td><td>28.9%</td><td>9.7%</td><td>15.7%</td><td>1.7%</td></tr>
<tr><td>(5)紹介率・逆紹介率
(紹介50%以上、逆紹介40%以上)</td><td>紹　介　率</td><td colspan="2">28.9%</td><td>逆紹介率</td><td colspan="2">23.4%</td></tr>
<tr><td>(6)地域医療支援病院等</td><td colspan="6">□　特定機能病院　　☑　地域医療支援病院</td></tr>
<tr><td>(7)病　床　数</td><td>一般病床</td><td colspan="2">399床</td><td>療養病床</td><td colspan="2">0床</td></tr>
<tr><td>(8)「意向があり」の理由
※考え方を記入してください</td><td colspan="6">紹介受診重点医療機関に認定していただくことで、地域医療支援病院として更なる地域医療の貢献を担っていけると考えいているため。</td></tr>
<tr><td>(9)今後、基準を満たすとする蓋然性
※客観的な根拠を基に、説明してください</td><td colspan="6">当院の令和５年５月累計の外来患者数は、622.3人/日となっているが、その内、26%（＝４人に１人）が診療単価の低い処方のみ等の患者となっている。この処方のみの患者に対して医療機能分化を目的とした逆紹介を推進することで、再診基準を達成できると考える。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">(10)基準の達成に向けたスケジュール
※欄に収まらない場合は、資料を添付してください</td><td>年　月</td><td colspan="2">具体的な取組</td><td colspan="3">基準の状況</td></tr>
<tr><td>2023年7月</td><td colspan="2">処方のみの患者比率を医師に提示</td><td colspan="3">初診：　　再診：24.4%</td></tr>
<tr><td>2023年9月</td><td colspan="2">診療単価の低い患者の逆紹介を推進</td><td colspan="3">初診：　　再診：24.6%</td></tr>
<tr><td>2023年11月</td><td colspan="2">診療単価の低い患者の逆紹介を推進</td><td colspan="3">初診：　　再診：24.8%</td></tr>
<tr><td>2024年1月</td><td colspan="2">診療単価の低い患者の逆紹介を推進</td><td colspan="3">初診：　　再診：25.0%</td></tr>
<tr><td>(11)協議の場における協議内容及び結論</td><td colspan="6">紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。
（令和５年度第１回青森県（八戸地域）地域医療構想調整会議）</td></tr>
<tr><td>(12)結果等</td><td colspan="6">紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）</td></tr>
</table>

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	青森県立中央病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	42.4%		再診基準	31.0%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	9.2%	23.1%	28.9%	13.4%	20.0%	1.9%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	77.7%		逆紹介率	66.1%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			☑　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	679床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	これまでも独自の努力によって、外来機能の明確化及び地域医療連携の推進を図ってきたところであるが、その効果は限定的なものとなっている。 そこで、紹介受診重点医療機関となることで、患者の流れの円滑化を更に促進したい。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	紹介受診重点医療機関となった際には、これまで実施している選定療養費（非紹介患者初診料及び特定患者再診料）制度の更なる周知を図るとともに、紹介・逆紹介の推進を徹底する。また、当院のＨＰ・広報誌・ＳＮＳ等を活用し、「紹介受診重点医療機関」であることを県民に対し広く周知することで理解と協力を得たい。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（青森地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準〇、意向〇）

(1)医療機関名	青森市民病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	53.3%		再診基準	29.2%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	10.2%	29.1%	32.3%	11.1%	19.9%	1.6%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	82.0%		逆紹介率	64.1%	
(6)地域医療支援病院等	□ 特定機能病院			☑ 地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	459床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	平成24年に地域医療支援病院の承認を受けており、その役割を担っているところだが、紹介受診重点医療機関に指定されることにより、改めて当院の役割を地域に示し明確化できるため。医師の働き方改革が求められている中、外来診療における勤務医の負担軽減も期待できると判断したため。					
(9)紹介受診重点医療機関としての今後の方針	現在、地域医療支援病院として、地域の「かかりつけ医機能を担う医療機関」を受診し、必要に応じて紹介を受けた患者の治療をし、状態が落ち着いた後には逆紹介するなど、地域のかかりつけ医との連携を強化しているところ。今後も当院の役割や病院機能を維持していく方針である。					
(10)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（青森地域）地域医療構想調整会議）					
(11)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準×、意向〇）

(1)医療機関名	つがる西北五広域連合つがる総合病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	48.7%		再診基準	24.0%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	5.5%	30.8%	24.0%	8.5%	16.2%	1.9%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	58.3%		逆紹介率	80.4%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			□　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	390床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	当院は圏域における中核病院として、救急・専門医療を集約的に担っているが、外来患者についても当院に集中しているため、患者待ち時間が長く、医師の外来業務負担も厳しい状況となっている。紹介受診重点医療機関として重点外来の基幹的役割を担うことを明確化し、地域医療連携を図ることで、当院の役割・機能を十分に果たしていくため。					
(9)今後、基準を満たすとする蓋然性 ※客観的な根拠を基に、説明してください	初診基準・紹介率・逆紹介率については、既に基準を満たしている。 再診基準については基準に対し１％不足しているが、今後、当院の外来機能を明確化することで、軽症な非紹介患者の受診件数が減少し、紹介患者が増加することが見込まれるため、基準を満たす見込み。					
(10)基準の達成に向けたスケジュール ※欄に収まらない場合は、資料を添付してください	年　月	具体的な取組		基準の状況		
	令和5年8月	紹介受診重点医療機関として公表		初診：48.7% 再診：24.0%		
	令和6年2月	非紹介患者初診料・再診加算料定額負担増額		初診：48.7% 再診：24.0%		
	令和6年3月			初診：51.4% 再診：26.0%		
				初診：　　再診：		
(11)協議の場における協議内容及び結論	紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。 （令和５年度第１回青森県（西北五地域）地域医療構想調整会議）					
(12)結果等	紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年８月１日）					

紹介受診重点医療機関検討票（基準×、意向〇）

(1)医療機関名	十和田市立中央病院					
(2)担当者・連絡先						
(3)基　　準 (初診40%以上、再診25%以上)	初診基準	52.0%		再診基準	22.8%	
(4)重点外来ごとの割合 ※同一の診療日に重点外来が重複する場合があるため、基準と３つの合計は一致しません	入院前後	高額等機器	特定領域	入院前後	高額等機器	特定領域
	7.1%	32.6%	27.6%	9.5%	14.5%	1.8%
(5)紹介率・逆紹介率 (紹介50%以上、逆紹介40%以上)	紹 介 率	43.4%		逆紹介率	57.7%	
(6)地域医療支援病院等	□　特定機能病院			☑　地域医療支援病院		
(7)病　床　数	一般病床	315床		療養病床	0床	
(8)「意向があり」の理由 ※考え方を記入してください	以下により、当院は紹介受診重点医療機関と同等の機能を有していると思われますので、対象医療機関の意向有りといたします。 ・令和４年度実績（年間）では、紹介率６１．９％、逆紹介率８２．４％となっており、参考の水準を満たしている。 ・地域の医療機関との機能分化及び連携を充実し地域医療の確保を支援する「地域医療支援病院」を令和元年10月に取得している。 ・当院において、入院、救急、放射線治療及び化学療法等の急性期医療の提供が可能であり、重点医療機関としての役割を果たすことができる。					
(9)今後、基準を満たすとする蓋然性 ※客観的な根拠を基に、説明してください	・これまでは新型コロナウイルス感染症の影響で入院制限や病棟閉鎖に伴い、入院患者数が減っていた。これにより、「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来患者数」も減少傾向となっていた。今後は、新型コロナウイルス感染症が５類に移行したことで徐々に入院患者数が増え、「医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来患者数」が増えると思われる。 ・検査や処置等を伴わない再診の患者は、かかりつけ医で治療できるよう逆紹介を促進する。					

<table>
<tr><td rowspan="5">(10)基準の達成に向けたスケジュール
※欄に収まらない場合は、資料を添付してください</td><td>年　月</td><td>具体的な取組</td><td>基準の状況</td></tr>
<tr><td>令和5年12月</td><td rowspan="3">・入院患者数を増やす。
・再診料のみを算定する患者をリストアップし、主治医に提示する。主治医が逆紹介を検討する。
【参考1】令和５年4～9月実績
延べ入院患者数：37,541人
（令和４年４～９月比較　9.6%増）
紹介率　：88.1%、逆紹介率：99.1%
【参考2】令和４年度実績
・再診料のみを算定する患者数
9,900人（再診患者全体の10.2%）
・検査や処置等を伴わない再診患者数
20,548人（再診患者全体の21.2%）
※再診料と処方のみの再診患者数を計上</td><td>初診：52.0%　再診：23.5%</td></tr>
<tr><td>令和６年２月</td><td>初診：52.0%　再診：25.0%</td></tr>
<tr><td></td><td>初診：　再診：</td></tr>
<tr><td></td><td>初診：　再診：</td></tr>
<tr><td>(11)協議の場における協議内容及び結論</td><td colspan="3">紹介受診重点医療機関となることについて、異議なし。
（令和５年度第２回青森県（上十三地域）地域医療構想調整会議）</td></tr>
<tr><td>(12)結果等</td><td colspan="3">紹介受診重点医療機関となる（公表日：令和５年12月１日）</td></tr>
</table>